

一般質問

ここが聞きたい!!



答弁中の中嶋町長

行財政改革集中プランの進捗状況 財政危機が浸透してきている



藤石 豊 議員

問 国から地方自治体が集中的に取り組む行財政改革の方針が示され、本町においても集中改革プランの策定が本年三月になされました。計画では具体的な内容や目標が設定されています。町広報紙の四月から八月まで五回にわたり掲載され、広く住民の皆様にも町の取り組みが理解できたのではと思われ、議会としてもその一役をになうとともに全面的な協力をするを踏まえて行政のチエック機能としての役割を果たしたいと思えます。

答 計画策定後、半年が過ぎた進捗状況の報告と今後の方向性をお聞かせ願います。

答 木原理事兼総務課長 事務事業の再編等ということで、敬老祝金の引き下げ、還暦祝賀会・まつりすえの廃止を決定しています。

また、道路公園管理、環境整備の臨時職員管理、計画どおり現在建設産業課で一元化管理をし、合理化を図っています。

民間委託の推進については、町立幼稚園の一ヶ所を十九年度より、小学校給食の調理について全部民間委託にします。

定員管理および給与の適正化という部分では、職員の削減について十七年度七名の削減、十八年度は六名の退職予定で、二十一年度までに二十六人削減する予定です。

人件費については、職員共済組合団体生命保険



事務事業の見直しにより廃止が決定した「まつりすえ」

の加入廃止に、職員もそうです。議員も同じ措置をしていただいて、人件費の削減を図っています。

経費削減の財政効果ということでは、行政財産使用料最低金額の見直し、町有地の未利用地を積極的に処分、各委員会等の研修費の削減、職員旅費の削減等で、交際費についても百三十万円の削減措置をしています。

新たなところでは、わずかとはいえますがホームページのバナー広告の企業を、月一円で募集をかけています。

その他、簡易電子申請の開始、水道メーター検針時のリース車を自家用車にした等、が進捗状況です。

交付税等の問題で長期的計画が立てられないというのが現状です。



三角 良人 議員

問 現在、粕屋地区の議員で粕屋警察署での運転免許更新が出来るよう骨折って頂いていますが、まだまだ先のことになりそうです。

七十歳以上の方達が運転免許更新更新の際は、期間が満了する前の日、三ヶ月以内に「高齢者講習」を受けていなければなりません。

この講習を受けていれば更新手続きにそんなに時間がかからず終わるそうです。

そこで、毎月一度「高齢者講習」受講済みの対象者を役場から試験場まで、福祉バス等を使い送迎してはどうでしょうか。



高齢者運転免許更新の送迎が実現するか？

答 中嶋町長 高齢者講習は、自動車学校等で受講されますので講習受講後、役場に申込をしてあげば、決められた日に役場から試験場（更新）まで送迎してもらえらという、非常に便利で、良いことだと思います。

十九年度から早速取り組みたいという気持ちで優良運転者の更新を所轄でということには若干時間がかかるかもしれませんが、このことで一歩前進になればと考えます。

幾らかでも住民サービスにつながるっていくものと思っています。

早速、警察、関係各課との協議を行なっていきたいと思っています。

高齢者の運転免許証更新の手助けを

早速、取り組みたい